



ペットに癒やし

面倒見切れず…放棄

新型コロナウイルスの感染拡大で自宅にいる時間が長くなり、ペットに癒しを求める人が増えていくが、面倒を見切れなくなるなどして、飼育を放棄するケースも増加している。これまでは月60件前後だった引き取りに関する問い合わせが、昨年6月に100件を超え、同12月は182件に達した愛護団体もある。

「飼えなくなった時のことも考え、命を預かる責任感をもってほしい」と訴えている。

動物愛護法
動物を虐待したり、捨てたりする行為を禁じている法律。違反して問われる件数が増えており、昨年は全国で102件と10年前の3倍を超えた。



現場の住宅で保護され、ケージに入れられた動物たち（東京都で）

住人逮捕

劣悪な環境で犬を飼育したとして、警視庁は東京都内の女性を動物愛護法違反（虐待）容疑で逮捕した。この家からは犬や猫、爬虫類など24種類計58匹が見つかった。

ペット58匹虐待か

女性は2階建て賃貸住宅で一人暮らし。約3年前に犬2匹を引き取って飼い始めた後、子犬が生まれた。他のペットを購入したりして、飼育数が増加した。さらに昨年4月以降も、約30匹を新たに飼い始めたという。家の中は、ふん尿やネズミの死がい散乱していた。中からは犬7匹のほか、ウサギ16匹などが運び出された。保護された犬は、ぐったりして元気がない様子だった。地元の保健所には、約2年前から騒音や悪臭の苦情が寄せられていた。女性は「週1回は掃除していた」と話しているという。

- 1 逮捕された女性の家で飼われていた動物の数についてまとめました。（ ）にあてはまる数を書きましょう。

約3年前	犬（ 2 ）匹
昨年4月からの1年間	新たに約（ 30 ）匹を飼い始める
逮捕された時	（ 58 ）匹

- 2 なぜ、この女性は逮捕されたのでしょうか。あてはまるものをすべて選び、番号で答えましょう。

- ① 家の中で計7匹も犬を飼っていたから。
② 人が怖がるようなヘビを飼っていたから。
③ 賃貸住宅なのにペットを飼っていたから。
④ ふん尿でいっぱいの汚い部屋で、ペットを飼っていたから。



④

①～③であっても、ルールを守り、人に迷惑をかける飼いかたであれば逮捕はされません。動物を虐待するような状態で飼っていたことが、問題になっています。

- 3 記者はなぜ「みなしご救援隊」の話が新聞にのせたのでしょうか。最も適切なものを選び、番号で答えましょう。

- ① ペットをたくさん飼うと逮捕されてしまうことを知ってほしいと思ったから。
② 軽い気持ちでペットを飼わないよう、多くの人に伝えたいと思ったから。
③ たくさんペットを飼った時の掃除方法を、記事で紹介したいと思ったから。
④ これからペットを飼おうとする人に、ペットの癒やし効果を伝えたいと思ったから。

②

「みなしご救援隊」は虐待されたり、捨てられたりしたペットの実態をよく知っています。その人たちの話を聞くと、「責任を持ってペットを飼おう」という気持ちになりますね。

読んでみよう！

◆ミー太郎のおすすめ記事

横浜市戸塚区のアパートの部屋からいなくなった体長約3・5メートルのアミメニシキヘビが22日、このアパートの屋根裏で見つかり、専門家らによって捕獲された。「脱走」から半月余り。けが人は確認されておらず、近隣住民を怖がらせた騒動はようやく解決した。ヘビは今日6日、アパート

「脱走」3.5メートルヘビ 屋根裏で捕獲

横浜、飼い主アパート

ト2階に住んでいた飼い主の20歳代男性の留守中にいなくなった。神奈川県警が警官延べ約270人を投入して付近の雑木林などを捜したものの発見できず、21日に打ち切った。日本爬虫類両生類協会の白輪剛史理事長(52)らが改めて22日にアパート内部を確認したところ、屋根裏の鉄骨の上で、とろろを巻いていた。

白輪理事長は「部屋の窓から外に出て、建物の隙間から屋根裏に入ったのだろう」と推測。飼い主の男性がこのヘビを手放す意思を示したため、横浜市がいったん預かるという。男性は「近隣の方々にご迷惑とご心配をおかけして申し訳ありません」と話した。



(2021年5月23日 読売新聞大阪朝刊より)

家の近所で大きなヘビが逃げたと言われたら驚きますね。

飼っている動物は、飼い主がきちんと面倒を見るのがルールです。



学習指導要領との対応表

読むこと		構造と内容の把握（ア）	精査・解釈（ウ）
設 問	1	○	
	2	○	
	3		○